ダイサンテクノロジー仮設資材シリーズ

PAT.

システム技術でクリエイトする安全で効率的な作業空間

DSハンガーステージ

（荷受け架台）

荷受け架台のNew Style
最も危険な作業が安全になりました。

安全かつ省力施工

足場内からの施工により、施工時の安全性を高めるとともに、少人数での迅速な組立・解体を実現しました。また専用取付金具により取付が簡単に行え、施工強度のバラツキも解消できます。

部材をシステム創造

荷受け架台をシステム化し、各部材の構成を明確にしました。また新しいスタイルの荷受け架台として、すべての現場にマッチし、現場の美観向上にも貢献します。

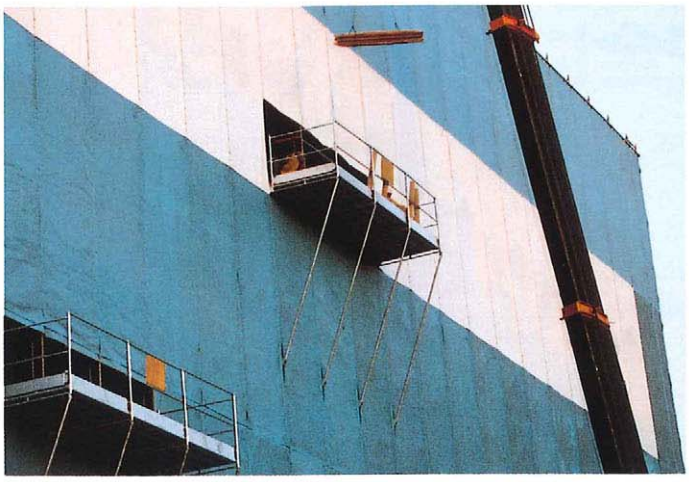
仮設計画の簡略化

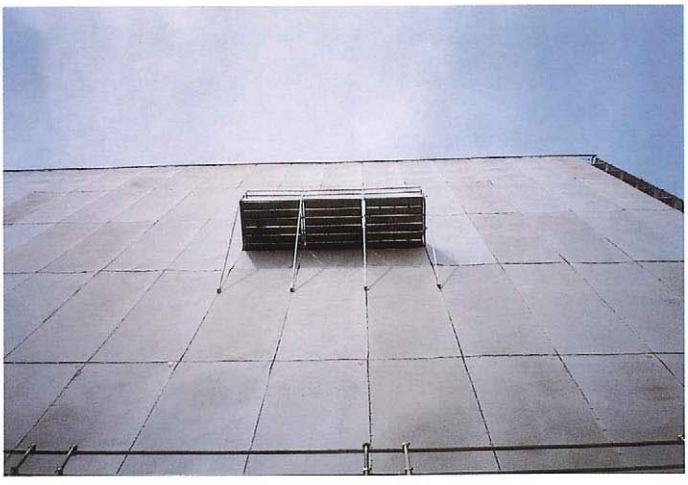
荷受け架台の許容積載荷重や使用制限を明確にしました。
加えて(社)仮設工業会実大実験データ等の資料をもとに仮設計画も簡素化できます。

DAISAN®

使用上の注意

1．取扱説明書を必ずお読みください。
2．仮設計画をたて、建枠の許容支持力の範囲内で積載荷重を決定してください。
（最大３スパン以内でご使用ください。）
3．梁材、斜材、吊り材の基部には、必ず壁つなぎを取り付けてください。
4．ハンガーステージ上の床材は、床付き布枠（(社)仮設工業会認定品）以外のものは使用しないでください。
5．専用取付金具のロックピンは、必ず建枠の横架材に係止させ設置して下さい。



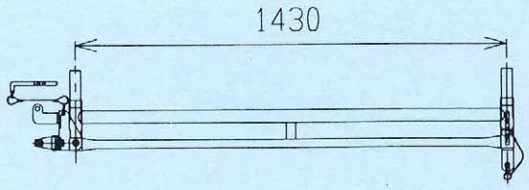


つり荷の下に入るな

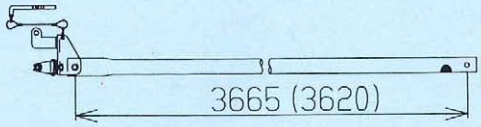
このステージの積載荷重は
Kg です

DSハンガーステージ構成部材

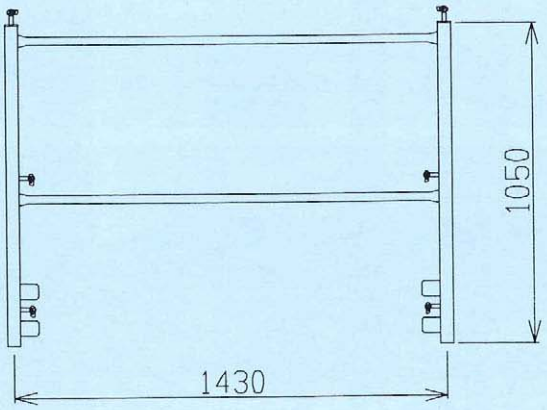
❶ハンガーステージ梁材(ロックピン機能付き)



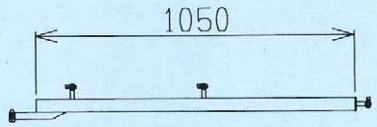
❷ハンガーステージ斜材



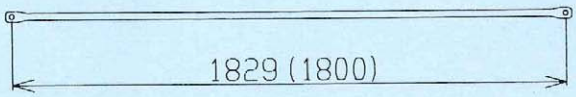
❸ハンガーステージ手摺枠



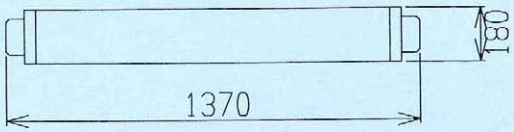
❹ハンガーステージ手摺柱N



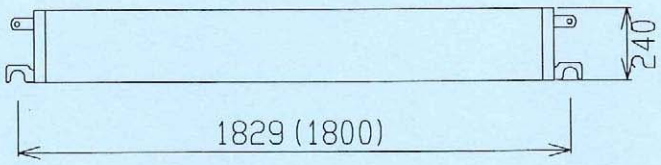
❺ハンガーステージ手摺18



❻ハンガーステージ幅木S



❼ハンガーステージ幅木18



※(　　)内はメーターサイズです。
※予告なく仕様を変更する場合がありますので、ご了承ください。

●ハンガーステージ構成部材表

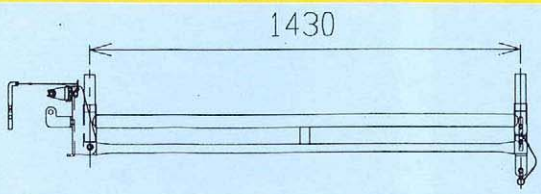
※F:インチサイズ/M:メーターサイズ

	品名	略称	重量	数量		
				1スパン	2スパン	3スパン
❶	ハンガーステージ梁材	HSH-143	9.2kg	2	3	4
❷	ハンガーステージ斜材F(M)	HSS-143F(M)	12.2kg	2	3	4
❸	ハンガーステージ手摺枠	HSW-143	9.7kg	2	2	2
❹	ハンガーステージ手摺柱N	HSP-105N	2.9kg	0	1	2
❺	ハンガーステージ手摺18F(M)	FGR(MGR)-18	1.7kg	2	4	6
❻	ハンガーステージ幅木S	HSB-143S	6.3kg	2	2	2
❼	ハンガーステージ幅木18F(M)	HSB-18F(M)	9.3kg	1	2	3
❽	ハンガーステージ梁材H	HSH-143H	10.2kg	2	3	4
❾	ハンガーステージ斜材H	HSS-143H	13.0kg	2	3	4

※ハンガーステージ手摺18F(M)・ハンガーステージ幅木18F(M)は、1500F(M)、1200F(M)、900F(M)サイズも取り揃えております。

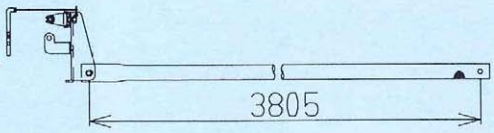
H枠用　梁材H、斜材H以外の部材は標準部材をご使用ください。

⑧ハンガーステージ梁材H



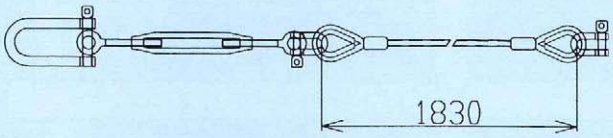
※梁材Hは標準枠と兼用できます。

⑨ハンガーステージ斜材H

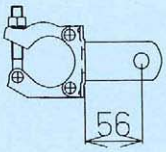


OPTION

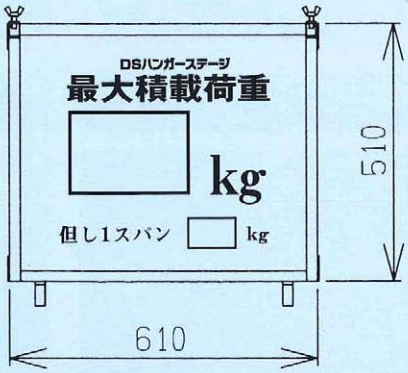
⑩ハンガーステージ吊り材

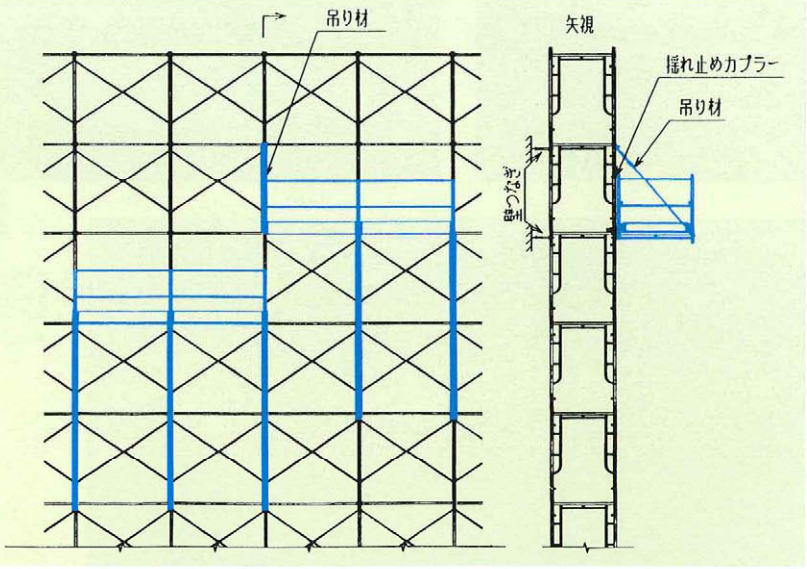


⑪ハンガーステージ揺れ止めカプラー



⑫ハンガーステージ積載荷重表示枠
⑬ハンガーステージ積載荷重表示板





ハンガーステージ吊り材・揺れ止めカプラー設置図

吊り材・揺れ止めカプラー設置について

図のようにハンガーステージを2層にわたって連続設置する場合、上部のハンガーステージ片端は斜材の設置ができないため、「吊り材」を使用してください。

また、吊り材設置箇所には、吹き上げ防止のため「揺れ止めカプラー」を使用し手摺枠と建枠を連結し、図のように壁つなぎを必ず設けてください。

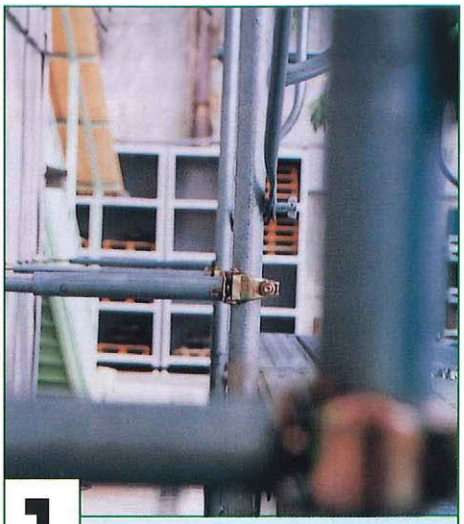
■施工方法・注意事項については取扱説明書をよくお読みください。

●ハンガーステージOPTION部材表

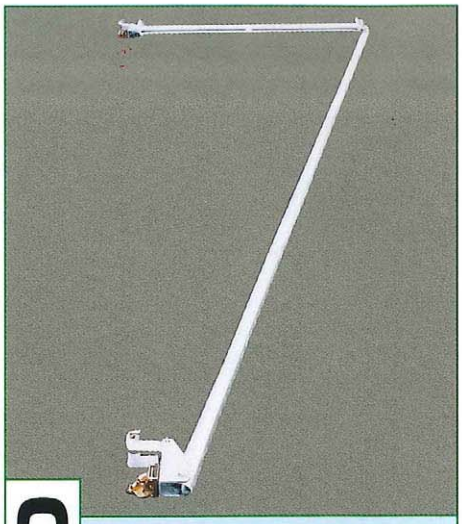
	品名	略称	重量	備考
⑩	ハンガーステージ吊り材	HST-230	2.6kg	2層連続設置する場合、斜材にかわり使用。
⑪	ハンガーステージ揺れ止めカプラー	――	0.5kg	吊り材使用時の吹き上げ防止に使用。
⑫	ハンガーステージ積載荷重表示枠	――	2.9kg	ワンタッチで取り付けできる表示枠。
⑬	ハンガーステージ積載荷重表示板	――	0.3kg	プラスチック・ダンボール製で両面に印刷。

DSハンガーステージ施工手順

施工時間
2スパンで
20分/2人

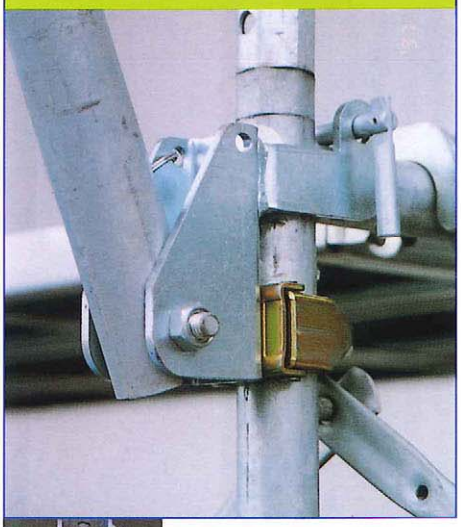


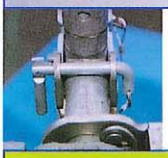
1 壁つなぎを梁材と斜材の基部に取り付ける。



2 取付金具の方向に注意して、梁材と斜材を接合する。

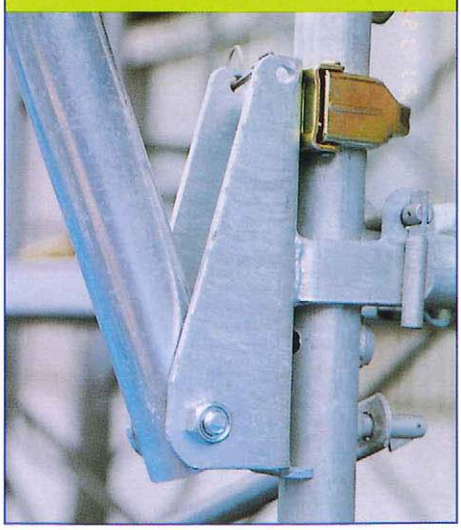
専用の取付金具





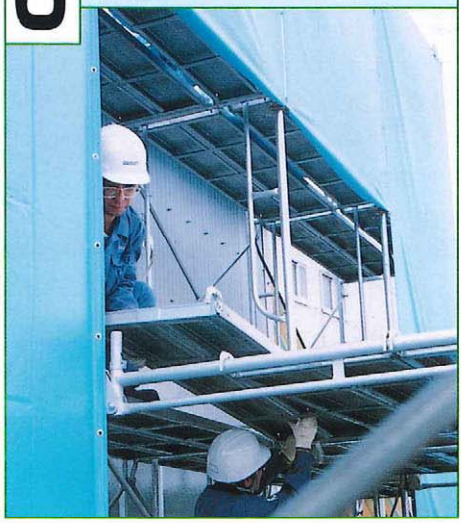
写真のように取付金具のロックピンを建枠の横架材に係止させ設置してください。

H枠用の取付金具

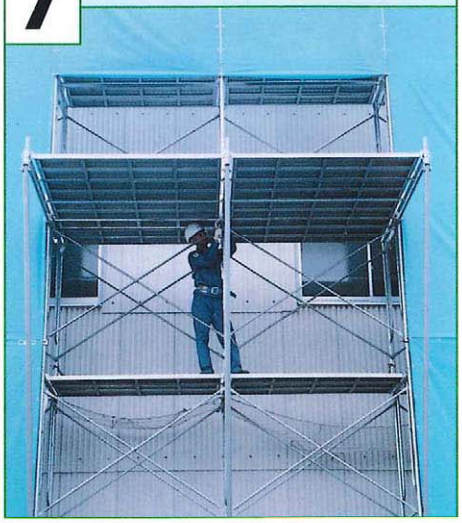


※標準枠へも取付可能です。
注）斜材の長さは異なります。

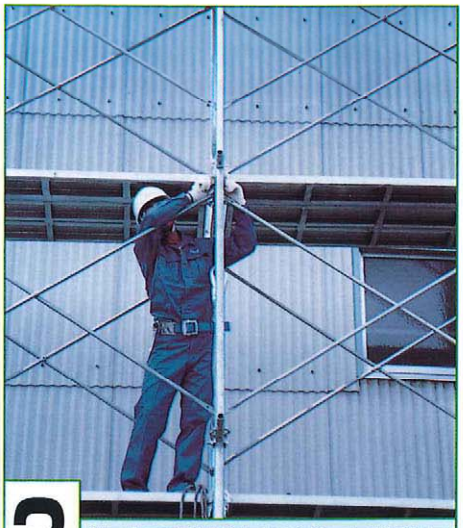
6 3枚目の床付き布枠を建枠と梁材にまたがらせて取り付ける。



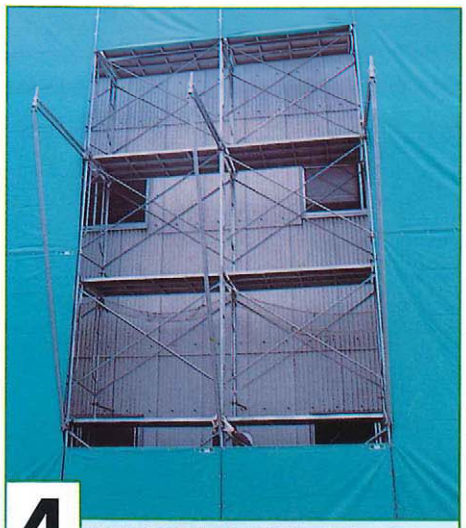
7 梁材と斜材の取付金具のカプラーを本締めする。



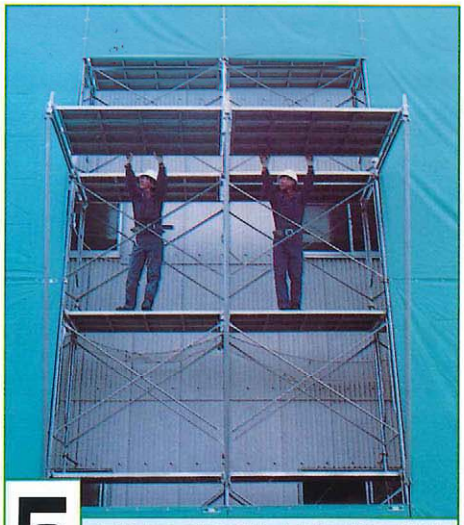
11 完　　成



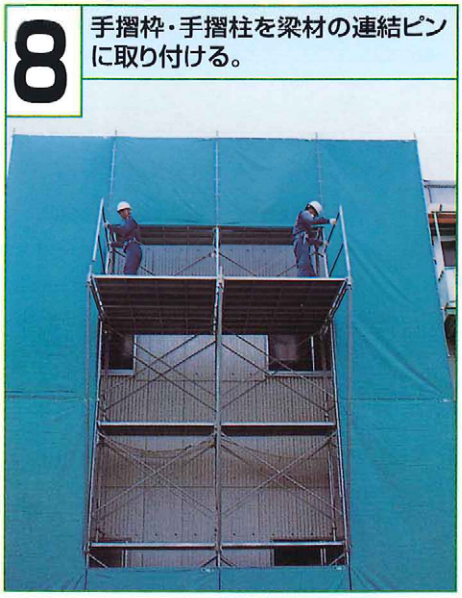
3 梁材の取付金具のピンを建枠にセットし、カプラーを仮止めする。



4 斜材を持ち上げピンをセットし、カプラーを仮止めする。

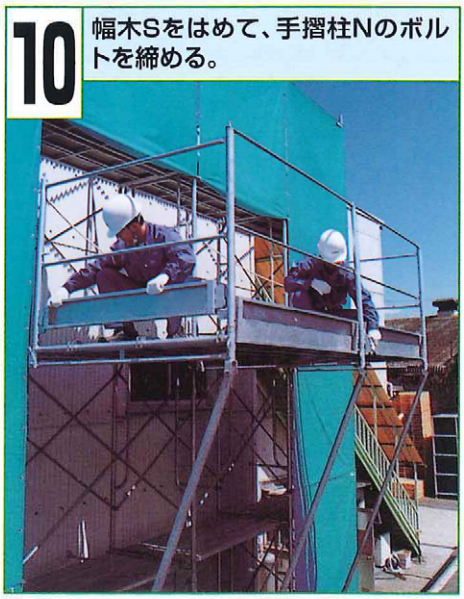


5 床付き布枠を取り付けて先に送る（1・2枚目）。



8 手摺枠・手摺柱を梁材の連結ピンに取り付ける。

9 手摺を取り付け幅木18をはめ込む。



10 幅木Sをはめて、手摺柱Nのボルトを締める。

荷受け架台をシステム化

従　来　工　法

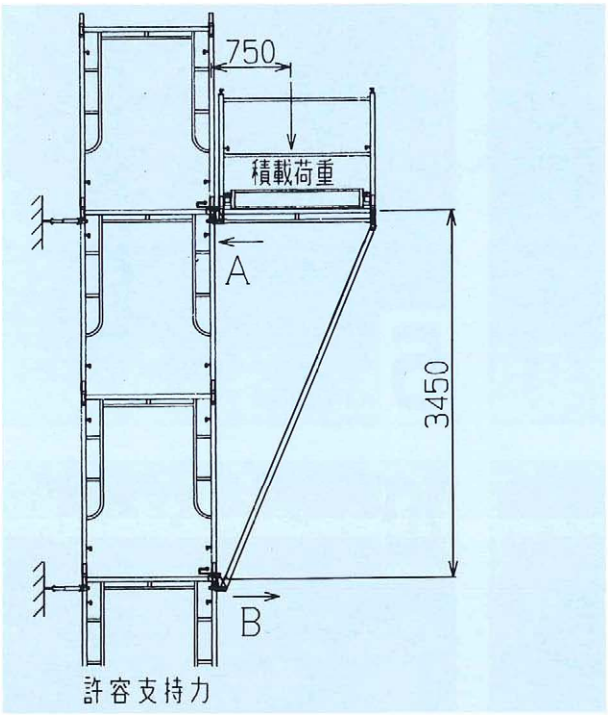
「安全・簡単・便利」

OPTION

ハンガーステージ仮設資料

ハンガーステージは、積載荷重など充分考慮し仮設計画を立ててください。

ハンガーステージ仮設計画



水平力

ハンガーステージの自重を0.981kN(100kg)、積載荷重を4.9kN(500kg)とすると、

ΣMB=0より

$-H_A \times 345cm + (0.981kN + 4.9kN) \times 75cm = 0$

$H_A = 1.28kN$(130kg)

ΣX=0より

$-H_A = H_B = 1.28kN < 4.41kN$(450kg)※壁つなぎ許容支持力 ……OK

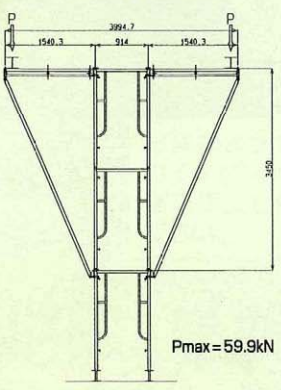
鉛直荷重

足場への積載荷重と自重を考慮し**標準枠**、**H枠**それぞれの許容支持力の範囲内で、積載荷重を決定してください。

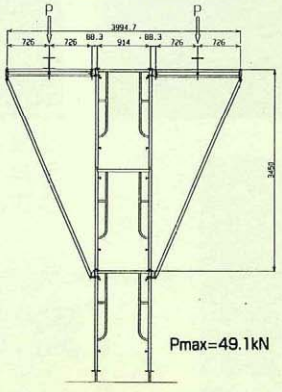
◆詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

ハンガーステージ実大実験 (平成7年11月10日 於 社団法人 仮設工業会 東京試験場)

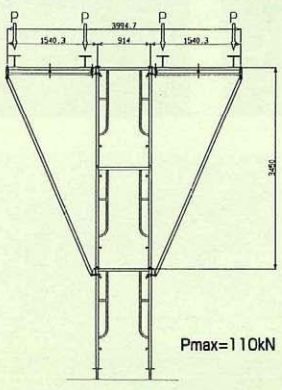
試験 1
先端荷重試験



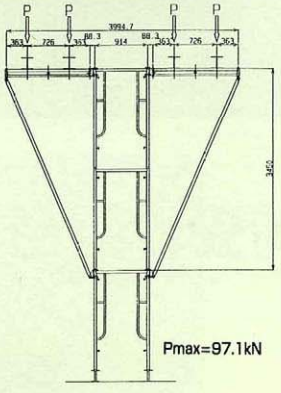
試験 2
中央集中荷重試験



試験 3
2点集中荷重試験(端一端)



試験 4
2点集中荷重試験(1/4-1/4)



■試験結果

	試験 1	試験 2	試験 3	試験 4
Pmax	59.9kN (6,110kg)	49.1kN (5,010kg)	110kN (11,240kg)	97.1kN (9,900kg)

※試験結果は本体4本1組の値です。ハンガーステージ本体の許容支持力は、等分布で9.81kN(1,000kg)とします。

東証二部上場　仮設工業会正会員

株式会社ダイサン

〒541-0054
大阪市中央区南本町2丁目6番12号　サンマリオンNBFタワー3F
TEL 06(6243)6337　FAX 06(6243)6310　http://www.daisan-g.co.jp/